

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

安心安全な医薬品や健康食品等を提供し、消費者や原材料生産者など、すべてのステークホルダーの満足度や利益が最大化されるように事業を推進するとともに、客観性と透明性の高い経営を表現することで、地域の健康、そして世界の「持続可能な健康、平和に貢献」する企業を目指す。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に☑)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
☒ 環境 ☐ 社会 ☐ 経済	環境に配慮した製品の購入やレジ袋を廃止し資源を有効に繰り返し使うために、マイバッグの利用、残薬減の取り組み(ブラウンバック運動)の推進。	・プラスチック製のレジ袋、お薬容器の割合 2023年 15% →2026年0%(すべて生分解性プラ、バイオマスに変更) ・残薬削減率 2023年15% →2026年10%
☐ 環境 ☒ 社会 ☐ 経済	廃棄医薬品の減少、在宅訪問による服薬状況の改善指導。	・廃棄医薬品、お薬の飲み残し等の残薬削減 2023年残薬率20% →2026年10%
☐ 環境 ☐ 社会 ☒ 経済	年齢を問わない中途採用の実施、社員のスキルアップの応援。	・有資格者数 2023年25人 →2026年27人(社員全員)

<パートナーシップ>

改正薬機法では、薬剤師による継続的な服薬状況の把握および服薬指導の義務などが法制化された。当社は、それ以前より、健康サポート薬局の基準適合を、熊本市で最初に受け、地域住民の健康に寄与するように安心安全な医薬品や健康食品を提供し、消費者、関係取引先との間に信頼関係を構築するとともに、企業内部においても、従業員一人ひとりの状況に応じ、働きやすい職場環境の整備を図る。

・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
 ・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、更新時までの数値目標を記載してください。
 ・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。

<SDGsに関するこれまでの重点的な取組み及び指標に係る進捗状況>

三側面 (分野に☑)	取組みの状況	前期の指標	実績
☒ 環境 ☐ 社会 ☐ 経済	環境に配慮した製品の購入やレジ袋を廃止し資源を有効に繰り返し使うために、お薬容器の再利用、残薬減の取り組み(ブラウンバック運動)の推進。	プラスチック製のレジ袋、お薬容器ゼロ実施 2020年レジ袋20% →2023年すべて生分解性プラ、バイオマスに変更。残薬削減運動の2020年残薬率30% →2023年10%	レジ袋は15%を達成。残薬もその都度確認し15%に削減。
☐ 環境 ☒ 社会 ☐ 経済	廃棄医薬品の減少、在宅訪問による服薬状況の改善指導。	廃棄医薬品、お薬の飲み残し2020年残薬率30%→2023年10%	2020年残薬率30%→2023年20%は達成済み
☐ 環境 ☐ 社会 ☒ 経済	年齢を問わない中途採用の実施、社員のスキルアップの応援。	社員全員を有資格者(薬剤師、登録販売者、健康マスター検定等)2020年90%→2023年100%	社員全員が有資格者を達成

・「取組みの状況」には、前回登録申請した際の重点的な取組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。